

日頃現場に行く機会の少ない職員も含めて現場見学会を実施！

H29.5.10

～昭和42年7月豪雨災害から節目の50年を迎えるにあたって～

～近畿地方整備局 六甲砂防事務所～

新年度を迎え、日頃現場に行く機会のない職員と新たに砂防事業に携わる職員を中心に、事務所の約半数の15名が参加し、六甲山地における事業概要説明と現場見学を行いました。

今年度は、昭和42年7月豪雨災害から節目となる50年を迎えるにあたることから、全職員が一丸となって土砂災害に対する啓発活動に精力的に取り組むことを確認しました。

【概要】 日 時：平成29年 5月10日（水） 10時30分～16時15分
参加者：15名

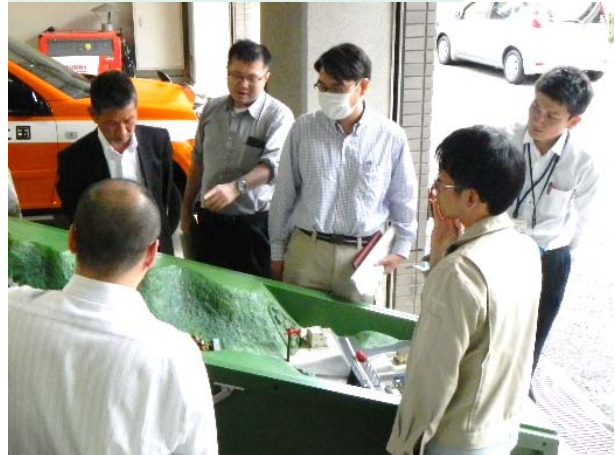
六甲砂防事務所では、土石流対策のため砂防堰堤の整備、市街地を土砂災害から守るため樹林整備を含めたグリーンベルト整備や警戒避難体制の強化に取り組んでいます。

昨年度は出前講座など広報活動を69回実施しましたが、平成28年熊本地震などで地域の防災意識は高まっているので、今年度も事務官の方々を含め事務所一丸となり、より一層土砂災害に対する啓発活動に取り組むことを確認しました。

事業概要説明状況



土石流模型実験の説明状況



鶴甲東斜面对策工事（現場見学）



船坂第十堰堤工事（現場見学）



参加者の感想

- ・砂防事業の現場特有の資材等の運搬や施工の困難性を改めて実感。技術者や技能者から直接お話を聞ける貴重な機会となりました。
- ・普段は見ることの出来ない、索道を動かしている所や建設中の堰堤などの現場を見学させてもらい勉強になりました。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15 TEL：078-851-0535

